



バレエとウクライナ侵攻

ウクライナから避難したダンサーを迎えて



写真家 松元隼人

講演者

スヴャトスラフ・リプコ

(ソロヴィヤネンコ記念ドネツク国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場バレエダンサー)

オレクサンドル・リプコ

(ソロヴィヤネンコ記念ドネツク国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場バレエダンサー)

齋藤 慶子(大阪公立大学・特任講師)

2022年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は長期化の様相をみせています。ソロヴィヤネンコ記念ドネツク国立アカデミック・オペラ・バレエ劇場(ドンバス・オペラ)のバレエダンサーたちに、ウクライナのバレエの歴史と現在、そしてロシアのウクライナ侵攻に伴う体験を伺います。

プログラム

第一部(20分) 報告「ウクライナのバレエ史概略および侵攻後のドンバス・オペラの活動」(齋藤)

第二部(40分) リプコ氏らによるトーク

質疑応答(30分)

使用言語：ロシア語・通訳あり

開催日時 オンラインのみ

2022年10月8日(土) 13:30 ~ 15:00

下記アドレスにて参加登録をお願いします。(参加費無料)
登録後にZoom ウェビナーへの接続アドレスをお送りします。

参加申込用 URL

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_puRaNRurRVOB3WH4tgPKcQ



主催 | 人間文化研究機構グローバル地域研究事業「東ユーラシア」プロジェクト
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター拠点(EES-SRC)
共催 | 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター境界研究ユニット(UBRJ)

問い合わせ先 | saitok@omu.ac.jp (担当: 齋藤)

※本セミナーは、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターのプロジェクト「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」の一環でもあります。